

実施日 2021年1月31日 (実施各1時間①～④の休憩10分に消毒清掃を実施)

プログラム

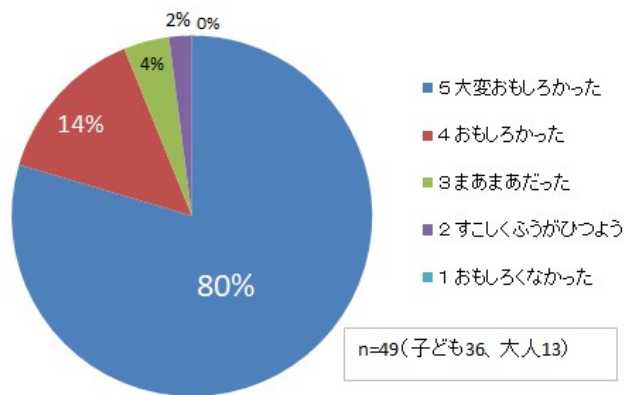
時程		サイエンスショー	工作教室
①	9:30～10:30	① 15名	① 15名
②	10:40～11:40	② 15名	② 15名
昼休み	11:40～12:30		
③	12:30～13:30	③ 15名	③ 15名
④	13:40～14:40	④ 15名	④ 15名
15:30	終了 後片付け		
16:00	解散		

後援 札幌市教育委員会
日本物理教育学会北海道支部

来場者数 子ども 午前①19②22 午後③15④10 小計 66
保護者 午前①12②10 午後③ 9④ 8 小計 39
計 105

来場者アンケート

評価	%	人数(n=49)	回収率
5 大変おもしろかった	79.6%	39	37%
4 おもしろかった	14.3%	7	
3 まあまあだった	4.1%	2	
2 すこしくふうがひつよう	2.0%	1	
1 おもしろくなかった	0%	0	



実施に当たって

新型コロナ対策のためにマスクやフェイスガード、さらに科学ブースには遮蔽シートの装置を作成して実施した。募集は山の手小学校と山の手南小学校に協力していただき児童一人一人にチラシが配布され、ほとんどの申込は数日で返信がありチラシ宣伝の効果はあった。また、別企画の「科学の日」のチラシ配布から2割の来場者があった。チラシにQRコードを印刷しwebアンケートに答える形で募集したので、個々の家庭と連絡が取れ来場時間の調整ができた。アンケートの結果も良好であった。事故もなくこの企画が成功裏に終わることができたのは協力スタッフのおかげである。

来場者の感想

有難うございました。またやってください。大変おもしろかった。3個も工作ができとても喜んでいました。スタッフの方もフォローしていただきありがとうございます。学生時代を思い出して楽しく勉強できました。ありがとうございました。話を聞くだけではなく一緒に参加できあつという間に時間が経過しおもしろかったです。とても面白かったです。楽しかったです。今度も参加したいです。楽しかったです。とても楽しかったです。また参加したい。こんなことできるんだと思いました。ショーが難しかった。ショーが難しかった。朝一だからかドタバタから始まり、それもまた面白かったです。工作が楽しかったです。楽しかったし、ちょっと難しかったです。上手くできなかったけど何となくわかったので良かったです。工作は非常にスムーズでした。

サイエンスショーの音のショーは準備不足、音の装置は見えなかった。色々なことを知れて楽しかった。色々なことをして楽しかった。このような状況下で工夫して開催していただき感謝しております。毎回科学の祭典をととても楽しみにしています。工作がとても面白かったです。サイエンスショーや工作があつて面白かったです。難しいものもありましたが面白かったです。おもしろかった。いろんな工作を作れて楽しかったです。子どもと一緒に作ることができ大変おもしろかったです。工作の仕組みがよくわかりました。大変楽しかったです。ご準備有難うございました。小1・2には少し難しい内容だったように感じました。もう少し参加型だとよいと思いました。(コロナで無理かもしれませんが)



音とコウモリ探知機 内耳の説明



超音波の性質の実験演示



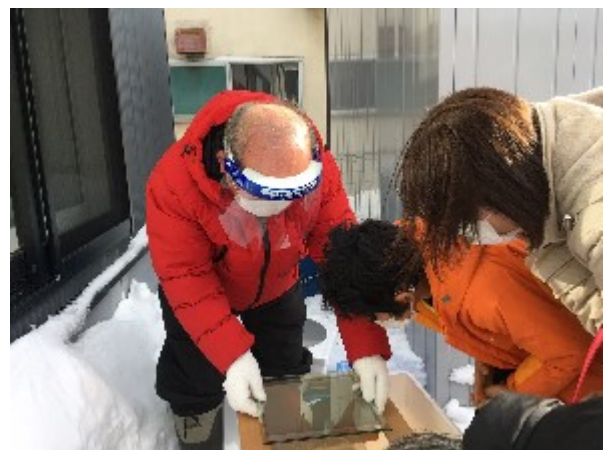
モアレの不思議の説明



モアレの指輪の製作



氷の結晶薄片の説明



会館の外で実物の氷の結晶薄片を見る





クルクルレインボーの説明



クルクルレインボーの工作指導



コケコップの説明



コケコップの工作指導



LEDライトを作ろうの説明



LEDライトの工作指導

